

南城市

シルバー人材センター

通信

第9号

平成21年  
1月25日発行

編集発行  
南城市シルバー  
人材センター  
TEL.098-852-6655

会員数  
(12月1日現在)

138人

受注件数  
(12月分)

41件

受注金額  
(12月分)

1,952,291円

就業人日  
(12月分)

329人日

シルバーは地域の希望の配達員



▲1年の汚れを落とし、新年を・・・

みんなのまち

核家族化が増え、南城市でも高齢者の一人暮らし世帯が増えてきています。高齢者の方からの就業依頼も、家の内外の清掃や庭の木の

剪定、屋敷内の草取り、菜園の土耕し、ゴミの処理等、高齢とともに困難になった作業が主です。

就業内容によっては、男性会員と女性会員が一緒に行う場合と、女性会員二人だけで行うこともあります。

センターで今一番うれいことは、就業を終えた後のお礼の電話と再度就業依頼を受けることです。「七十代の方々がいきいき就業している姿に元気をもらったのでまた来てほしい」「就業の期間の会話が楽しかったので定期的に回ってほしい」等々。蛇口の直しや買い物の手

伝いなど、ちょっとしたことで依頼があれば、すぐに駆けつけていきます。南城市シルバー人材センターは、『電話の向うにあなたの応援団』を目指し、地域に希望の頼りを届けていきたいと思っています。

年末ボランティア

年末大掃除で、センターがいつも世話になっている玉城中央公民館周辺のガジュマルや黒木・松・ソテツの剪定を行いました。三十名余の男性会員が颯爽と木に登り、チェーンソーや手ノコで枝葉を切り落とし、公民館周辺がとても明るくなり、職員から感謝の言葉をいただきました。

新春を寿ぎ皆様のご健康を願う



理事長  
大湾政松

皆様には、よいお年をお迎えのこととお慶びを申し上げます。旧年中は、センター草創時の試行錯誤の中にありながら、全会員及び役職員が「福祉の受け手から社会の担い手へ」の合い言葉のもと、それぞれの持てる力で地域社会に貢献しようという崇高な精神で頑張ってきました。おかげさまで多くの市民及び関係各

位から多大なご好評を頂き、会員各位に深甚なる敬意を表するものであります。さて、本年は世界同時不況の足音高く、内外共に厳しい一年になるものと予想されます。このような時こそ、私たちは、福祉の受け手から脱すべく、常に健康に留意し、会員相互が共働共助の精神で「市民のお手伝い屋さん」として地域に積極的に貢献

すべきと存じます。本年は私たちセンターも一般社団法人化に向けて飛躍の年になるものと確信しております。今後とも全会員が力を合わせ、更なる研鑽を積み、センターが市民各位から必要不可欠な組織として認知されますよう念願し、併せて皆様にとって幸多き一年でありますよう祈念いたします。

仕事百景



▲器用な手つきで塗装作業



▲すっきりとした公民館のガジュマル

塗装で機械もリニューアル

金属機械も長年使っていると錆びてくるものです。工業所から依頼を受け、錆を落とす作業と、塗装をする作業を行っています。ベテランの会員二人が、見事なコンビネーションで古い機械が、新品に再生しています。

事務局だより

新年あけましておめでとう  
1ヶ月おめでとう

百年に一度の苦境に立たされている世界経済、聞えてくる声はうしろ向きなことばかりです。未来を担う子どもたちは、自分の未来に希望は持てるのでしょうか。

私たち大人は、その若い世代に夢と希望を与える責任があると思います。

人間一人の力は偉大なものではない。いくつになってもやる気があれば、必ず道は開けるはずだ。

今こそシルバー会員の豊かな知識と経験を生かし、真心の就業で地域に明るい話題を提供できるよう、事務局一同頑張っていこうと決意しています。(屋我)

事務連絡

二月は税の申告の月です。配分金等支払い証明書を送付していますので、ご確認ください。